

神話のお話

日本の神話

日本の神話ってなに？

古事記・日本書紀・風土記に書かれたお話

自分で考えて書きましょう。わからないときは、QRコードで動画の場面を見よう。

- ① 地名のいわれやとれる物、古くからの言いつたえを、地方ごとに書いて知らせたものは、「日本書紀」「風土記」「古事記」のどれですか。



動画で見る
場面 5
「風土記」

- ② 「むかしむかし、あるところに」で始まる昔話とくらべて、神話や言いつたえの説明に合うものは、「いつも「めでたしめでたし」で終わる」「空想のお話で、場所ははっきりしない」「決まった場所や自然とむすびつけて語られる」のどれですか。



動画で見る
場面 2
「昔話と神話」

- ③ 神話の読み方として合うものは、「昔の人の考え方を 知る 手がかりにする」「全部 本当に あった こととして おぼえる」「どの本にも 同じ 話が 書いて あると 考える」のどれですか。



動画で見る
場面 6
「お話として読む」

日本の神話ってなに？

古事記・日本書紀・風土記に書かれたお話

- ① 地名のいわれやとれる物、古くからの言いつたえを、地方ごとに書いて知らせたものは、「日本書紀」「風土記」「古事記」のどれですか。

ヒント 「風」と「土」は、その土地のようすを表す字です。

答え 「風土記」です。朝廷が、地方ごとに書いて知らせるよう命じました。「古事記」と「日本書紀」にも、神話が多く書かれています。

- ② 「むかしむかし、あるところに」で始まる昔話とくらべて、神話や言いつたえの説明に合うものは、「いつも「めでたしめでたし」で終わる」「空想のお話で、場所ははっきりしない」「決まった場所や自然とむすびつけて語られる」のどれですか。

ヒント 神話や言いつたえには、山や海など、決まった場所が出てきます。

答え 「決まった場所や自然とむすびつけて語られる」です。「空想のお話で、場所ははっきりしない」は、昔話の説明です。

- ③ 神話の読み方として合うものは、「昔の人の考え方を知る手がかりにする」「全部本当にあったこととしておぼえる」「どの本にも同じ話が書いてあると考える」のどれですか。

ヒント 日本書紀の「ある本には、こう書かれている」を思い出そう。

答え 「昔の人の考え方を知る手がかりにする」です。神話は事実そのままとはかぎりません。日本書紀には、同じ話のべつの言いつたえもならべて書かれています。